

財務省告示第百二十九号

関税暫定措置法（昭和三十五年法律第三十六号）第七条の六第一項及び第二項の規定に基づき、平成十八年度までの過去三年度における各年度の初日から同年度の第一四半期、第二四半期及び第三四半期の末日までの豚肉等の輸入数量を合計したものの三分の一に相当する数量に百分の百十九を乗じて得た数量並びに平成十九年度における輸入基準数量を次のように定める。

平成十九年三月三十一日

財務大臣 尾身 幸次

一 平成十八年度までの過去三年度における各年度の初日から同年度の第一四半期、第二四半期及び第三四半期の末日までの豚肉等の輸入数量を合計したものの三分の一に相当する数量に百分の百十九を乗じて得た数量 次に掲げる期間の区分に応じ、それぞれ次に掲げる数量

イ 平成十八年度までの過去三年度における各年度の初日から同年度の第一四半期の末日まで

三十一万八千三十六トン

ロ 平成十八年度までの過去三年度における各年度の初日から同年度の第二四半期の末日まで

五十五万四千八百十六トン

ハ 平成十八年度までの過去三年度における各年度の初日から同年度の第三四半期の末日まで

七十六万七千一トン

二 平成十九年度における輸入基準数量

八十五万七千七百五十一トン